



第143号

令和5年8月1日

富山県婦人会だより

発行/富山県婦人会 〒930-0805 富山県富山市湊入船町6-7 TEL076-441-4747 FAX076-432-1803

スローガン

安心・安全な地域創造に努めよう ～地域に根ざした活動を～

令和5年度総会並大会

期日 令和5年5月28日(日)

ごあいさつ



富山県婦人会 会長 岩田 繁子

富山平野が一面に麦秋の頃となりました。

本日、ここに令和五年度総会並びに大会を開催いたしましたところ、公務ご多端の中、富山県知事 新田八朗様、富山県議会副議長 奥野詠子様、富山県教育委員会教育長 荻布佳子様始め、多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り盛大に開催できましたことは誠にありがたく心よりお礼申し上げます。また、会員の皆様には、様々な活動やよりよい地域創りに励まれ、お互いに連帯の絆を深めていただいておりますことに深く敬意を表し感謝申し上げます。

さて、令和四年度の活動を振り返ってみますと、コロナ禍ではありましたが、継続事業や関係団体行事は、お陰様ですべて実施することができました。ここに重ねてお礼申し上げます。

特に七月の東海北陸地区結核予防婦人団体幹部研修会と九月の全女会中部ブロック会議は、何れも富山県が

当番県として開催いたしました。

中でも、九月二十五日、全女会中部ブロック会議二日目立山登山の日は、絶好の秋晴れとなり山カルデラ砂防博物館見学のあと一路室堂平へ。雄大な大自然に、ライチョウにも出会い、参加者の歓声止むことなく、中部ブロックの皆様が富山県を堪能していただき、開催県としての任務を無事果たさせていただきましたことに、この席をお借りして改めて富山県始め関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

また、八月には、環境問題に関するアンケート調査を実施いたしました。これには、十歳代から九十歳代まで、千六百二十一通の回答が寄せられました。さらに、令和二年度から三年間に亘り実施して参りました家庭ゴミの計量活動によるゴミ減量啓発には四百八十九人の参加がございました。富山県婦人会では、長い歴史の中で、環境問題を大きな柱として歩みを進めてまいりました。

「美しい地球を次世代に」を合言葉に発信するこれらの事業の継続性に共感を得た反面、課題も見えた令和四年度でございます。

さて、令和五年度は、新型コロナが五類に移行、穏やかな日

常がもどります。

ここ三年間対面を避けて参りましたが、過日四月九日、生活・青少年育成・男女共同参画の三委員会合同研修会を対面で開催いたしました。本年度は、それぞれ掲げております委員会目標に沿って活動したいと思っております。

会員の皆様におかれましては、お一人お一人のそれぞれの地域振興の契機として下さいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご来賓各位には今後とも変わらぬご指導ご支援をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



活動目標

- 一 組織の充実と活動の強化
- 二 男女共同参画社会の促進
- 三 家庭教育の振興と青少年健全育成
- 四 環境保全と消費者教育の推進
- 五 世界平和の確立

令和五年度 県婦人会役員名簿

顧問	岩井 外喜子
会長	小岩 繁子
副会長	岡部 久美子
書記	飛田 久美子
理事	青田 久美子
広報委員長	飛田 久美子
生活委員長	久美子
青少年育成委員長	久美子
男女共同参画委員長	久美子
監事	山田 順子

市・町連合婦人会長

入善町	青山路 芳みづ子
魚津市	原山 芳みづ子
滑川市	堀田 芳みづ子
射水市	田澤 芳みづ子
高岡市	陽子
砺波市	久子
小矢部市	久子

事務局

横澤千鶴子
上埜真知子
川辺智子

喫茶みずべ

水口 智香
穴場 裕子
谷島 双葉

令和5年度

富山県婦人会地区別研修

東部地区

日時 令和5年6月11日(日)

9時20分～15時40分

内容 朝日町の歴史・自然・文化財探訪

研修(Ⅰ) 埋蔵文化財保存活用施設「まいぶんKAN」

解説者 学芸員 川端典子氏

研修(Ⅱ) 「ヒスイテラス」

見学とヒスイ採石

研修(Ⅲ) 「鹿嶋神社」

講演と現地学習

講演1 国の天然記念物「鹿島樹叢」について

元富山県立大教授

農学博士 折谷隆志氏

講演2 「鹿嶋神社・装飾彫刻」

彫刻 宮司 九里文子氏

参加者 55名

東部地区研修会に参加して

6月11日(日)魚津、滑川地区からの参加者として入善町婦人会員、合計55名を乗せたバスは、あいにくの雨の中、研修地朝日町へと向かう。

まず、朝日町の「まいぶんKAN」で、遺跡のお話を聞き、古墳を見たり翡翠の原石を見たりと、石器時代や縄文時代を思いを馳せた。

そして、お昼は、名物「たら汁」を美味しくいただき、次の目的地、越中宮崎の鹿嶋神社へと向かう。

小雨が残る中、鬱蒼と覆い茂る巨木達。その中に古い装飾彫刻を施した鹿嶋神社が鎮座している。まず、拝殿の彫刻の素晴らしさに目を奪われる。総櫓の一本造りで、名匠「北村喜代松」の最高傑作だという。見事な彫りに言葉が失う。

150年近くも風雨や豪雪に耐え、そして、曝され彫刻も白く風化していたが、かえって迫真性に富み、凄みがあった。

私達の隣町にこんなにごい神社があったことに衝撃を受けた。また、宮司九里さんの白い装束も神社の雰囲気と溶け込み、一瞬、幽玄の世界へ行ったよう



に感じられた。

その後、折谷隆志氏の「鹿島樹叢」についての講演は、あふれんばかりの植物愛にあふれていて、今、NHKの朝ドラ「らんまん」の牧野富太郎氏とダブって見えてほのほとした。ほんとに植物がお好きなんですね。

古くて歴史の町、朝日。そして我が愛する入善町。近すぎて知らないことが多い。が、今日の機会は、改めて朝日町の歴史を知ることができて楽しい研修となった。ありがとうございます。

西部地区

日時 6月18日(日)

9時30分～14時

研修内容

竹内源造記念館見学

十社大神

講師 宮城 克文氏

救急薬品市民交流プラザ

昼食・交流

創作折紙

講師 村井 豊氏

参加 29名

西部地区指導者研修会に参加して

今年の西部地区指導者研修会は、射水市の竹内源造記念館・十社大神の見学と創作折り紙を学ぶ研修会でした。

鏝絵(こてえ)で有名な竹内源造記念館は、小杉町役場を昭和の洋風建築にリフォームして

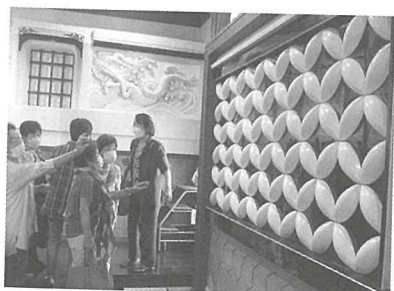
あり、懐かしさが感じられる瀟洒な建物でした。まず一階の砺波市の名越家の「双龍」の鏝絵に目を奪われました。土蔵の壁一面に描かれた幅18メートルの鏝絵が寄贈され、当時のまま展示されていました。双龍は3年の年月をかけて制作されたので、左と右の龍の鱗や顔の表現が違っていることなど解説を聞き、改めて見直しました。竹内氏は、国内だけでなく、旧朝鮮銀行の外壁や柱頭装飾もされた方で、二階には様々な鏝絵が展示されていました。明治天皇の鏝絵は、白ではなく銅器のような色で立体的に仕上げられてあり、印象に残りました。天井の鏝絵はどうやって制作されたのでしょうか。細かく浮き出ている、丁寧に仕上げられてあり、感動しました。

十社大神は、十四の神社をひとつにした神社です。伊勢神宮の分社で、伊勢神宮の式年遷宮の内宮御用材を再利用し、神事を行う幣殿を作ったとのことです。まさに今のSDGsです。伊勢から運ばれた木造の白馬は、後から寄贈された木馬と対にして、神馬殿に安置してあり、後に小さく扱いやすい絵馬になる原型とのことでした。伊勢神宮から毎年、「伊勢コシヒカリ」の種をもらい、「献穀田に植え収穫したお米をお供えし、稲わらでしめ縄を作るとのことです。伊勢神宮との繋がりが深く、本殿も屋根は直線、北陸には珍

しいそうです。元アナウンサーだった次期宮司の宮城克文氏の解説は楽しくわかりやすかったです。

昼食後は創作折り紙で、羽ばたく鶴・祝い鶴・菓子皿の3種類を教わりました。祝い鶴は難易度が高く、てこずりましたが何とかできあがりました。

鏝絵も十社大神も知らずにいましたが機会があればまた訪れたいです。小杉町の伝統と歴史を体験できた一日でした。おもてなしいただいた射水市の皆様ありがとうございます。



サンフォルテフェスティバル2023

富山県婦人会ワークショップ

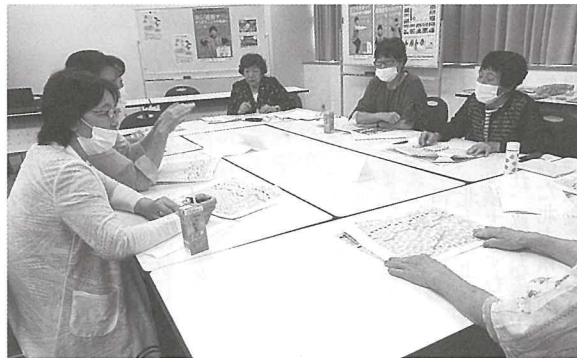
あなたの食事は大丈夫？

令和5年6月25日(日)
13時30分～15時30分
生活委員会 307・308

「第18回食育推進全国大会 inとやま」もテクノホールで同日開催ということもあり、「あなたの食事は大丈夫？」と、同一テーマとして、健康寿命の延伸につながる食育、環境に配慮し食品ロスの削減につながる食育活動等の観点から自分の健康、家族の健康を考える機会にした。



ワークショップには、入善町主任、管理栄養士 西島千恵子氏を講師にお招きし入善町の健康寿命の延伸に繋がる食育活動の事例についてお話いただいた。糖尿病の背景と



また、生活委員会の今年度の目標として、衣料のロス削減に取り組むことを掲げたことから、活動に活かせたらと思、着物をリメイクした作品、古布やネクタイの端切れを使用した小物、バッグ等を持ち寄り展示した。来場者も興味を持ってくださったり、見入っていらしたのに嬉しく思った。暮らしの中で私たちができることに取り組み、環境保全に努めてまいりましょう。

原因や、朝食を抜くことや、就寝2時間前に夕食をとる生活習慣等も関連があり、健康で長生きするにはできることから取り組み、続けることが大切であると学んだ。

最近、スーパーでは、調味料類から菓子類に至るまで減塩食品が店頭に並んでいることを知り、その種類の多さに驚くとともに食生活の大切さを学んだ。



令和5年度 委員会計画

1 広報委員会

県婦人会の活動計画や内容について会員に伝え、婦人会活動の普及に努める

事業 ①富山県婦人会だより 年2回発行(8月・2月)

②富山県婦人会指導者研修報告書「活動を推進するために」発行(3月)

2 生活委員会

暮らしの中で環境問題を自分事として考え、SDGsの目標達成(2030年)について会員及び地域住民に周知していく

事業 ①衣服の大量廃棄は今や環境問題につながっている。「もったいない」の気持ちを持って自分たちにできることを考え、食品ロスやプラスチックごみの問題と同様、衣服についても3RからSDGsを考える

②サンフォルテフェスティバル2023に企画する

今年度は、「第18回食育推進全国大会inとやま」とサンフォルテフェスティバル2023に同時に企画し、食育、食品ロスの削減等につなげ

ていく
③委員会協力のもと環境問題に取り組み

3 青少年育成委員会

青少年の育成について広く深く学び、現状と今後を考える

事業 ①講演会などの研修会を開催する
テーマ 子ども達の安全を守るために私達にできること
ネットなど子どもを取り巻く現状から

9月9日(土)10時からサンフォルテにおいて開催予定

②サンフォルテフェスティバル2023に参加する

4 男女共同参画委員会

男女共同参画の視点からみた地域の課題とその対策について考える
「男女が共に支え合う地域づくりの推進」

事業 ①目標に向けて、講演会とワークショップを開催する

②第1回の研修を踏まえた地域での取り組みとその情報交換を行う
③サンフォルテフェスティバル2023に参加する

第18回食育推進全国大会inとやま

期日 令和5年6月24日(土)・25日(日)
場所 富山県産業展示館テクノホール
県婦人会の年間事業の一つであるサン

市町婦人会の活動 県婦人会の活動の中から、食に関する活動を洗い出し
健康寿命の延伸につながる食育活動、②

第54回北方領土復帰促進婦人・青年交流集會に参加して

期日 令和5年7月15日(土)～7月17日(月)
1日目、羅臼町長、羅臼町議会議長の歓迎をうけ、まず、北方領土問題を

日頃の活動を振り返ってみると、実に多くの活動が食育基本法に



受賞おめでとうございます

第51回富山県社会教育大会における社会教育功労者表彰
富山県婦人会幹事

尾栢 光江

令和5年5月の奥能登地震に対するお見舞い
6月10日(土)、石川県婦人団体

今後の予定
家庭教育セミナー
7月22日(土)
入善町民会館コスモホール

北陸電力グループが提供する太陽光発電の月額利用サービス
Easyソーラー
詳しくはこちら!

5月28日総会時実施の募金について
●緑の募金 10,715円
(公社)とやま緑化推進機構へ

NTT西日本
加入電話・INSネットの「固定電話」をご利用のお客さまへ
固定電話のIP網への移行に便乗した勧誘にご注意ください!!

